

ハチが攻撃的になる季節が来ました

9月・10月は蜂が攻撃的になる季節です。とは言っても、種類によって様々です。

(オオスズメバチ)

巣は地中にすることが多く、あまり人目には付きにくい巣ですが、里山に入ると巣は見えなくても、近づくと目の前を飛んだり爪を弾くような「カチカチ」と音を立てたりして威嚇します。その際は、前進せずゆっくり後退して下さい。大声を出したり手などを振ったりして追い払う動作をすると、高い確率で襲われますので注意してください。また、樹液を吸うなど餌を食べている時も要注意です。

(コガタスズメバチ)

巣は軒下や植え込みの中にすることが多く、目に付きやすい所に有ります。威嚇行動はオオスズメバチ同様で、攻撃性も強いです。以下オオスズメバチと同様です。

(キイロスズメバチ)

集落の軒下でよく見られる種類のハチですが、上記の2種類よりも攻撃性は少なく、巣にいたずらをしない限り襲ってくることはありませんが、知らず近づいて複数匹に襲われることがあります。

(アシナガバチ)

大人しいハチですが、何処にでも巣を作り、知らず知らずのうちに巣に振動を与えたり触ったりして刺されるケースの多いハチです。無関係に襲ってくる事はまず有りません。野菜の害虫を食べてくれる益虫です。

(クマバチ)

全く恐れる必要のないハチです。庭を飛び回っている個体は殆どがオスで毒針は無く、蜜を吸っている時に背中に触っても大丈夫です。但し、竹や枯れ枝に1cm程度の穴が開いている場合は、メスがいる可能性があるので気を付けて下さい。ほうきの柄に開いている穴を知らずに塞いでいて刺された経験が有ります。

以上が身近に見かけるハチの種類ですが、異常に怖がる必要は有りません。



スズメバチ

アシナガバチ



スズメバチの巣



アシナガバチの巣

蜂の巣の駆除について

集落内にハチの巣見つけたら、区長（清水）まで連絡してください。

私は、前職の野外活動センターで40年以上害虫駆除（蜂の巣の除去）等に携わってきました、勿論「防護服」も持っていますので、遠慮なくご連絡ください。

ハチに刺されたら

ポイズンリムーバー（毒を吸い出す器具）も所有しています。希望があれば、各組に配布できる数が有りますので、ご希望の組があればお申し出下さい。使用方法についてもレクチャー致します。

ハチに刺された後、毒を吸い出せる時間は5分程度なので、早い処置が必要です。また、アナフィラキシー症状も考えられますので、気分が悪くなれば、毒抜きと並行して救急車の手配が必要です。

ポイズンリムーバー（毒を吸い出す器具）について

この器具の使用は医療行為には当たりませんので誰でも使用可能です。

他にも「ムカデ」「ヒル」「ブユ」そして、「マムシ」の毒抜きにも効果が有ります。

※「マダニ」に咬まれた場合は必ず皮膚科で除去してください。

効果はあくまでも「腫れの軽減」です。マムシの場合は重篤になることを軽減する効果は有りますが、必ず病院での処置が必要です。その場合、噛まれたヘビを病院に持っていくか、マムシであることを証明しないと血清による治療が遅れる場合が有りますので医師に状況報告が出来るようにしておいて下さい。

以上、秋は有害生物が活発になる季節です。

事故の無いように互いに気を付けましょう。

上古賀区長 清水敏行 携帯電話090-6678-2508